

野菜の生育状況及び価格見通し(令和3年9月)について

農林水産省は、東京都中央卸売市場に出荷される野菜の生育状況及び価格見通し(令和3年9月)について、主産地等からの聞き取りを行いましたので、その結果を公表します。

キャベツが、お買い得の見込みです！！

キャベツは、例年と比べて生育が順調で、安値傾向となる見込みです。

野菜はビタミンやミネラル、食物繊維等が豊富に含まれており、毎日を健康で元気に過ごすために欠かせない食材です。

野菜がお手頃価格となるこの機会に、皆さんもご自宅等で野菜をたっぷり使った料理をお楽しみください。

「野菜を食べよう」プロジェクト

農林水産省では、野菜の消費拡大を推進するため、「野菜を食べよう」プロジェクトを実施しています。詳細は次のURLをご覧ください。

<https://www.maff.go.jp/j/seisan/ryutu/yasai/>

また、「cookpad 農林水産省のキッチン」でお得な野菜のレシピを紹介していますので、以下のリンクからご覧ください。

[キャベツを使ったおすすめレシピ\(外部リンク\)](#)

(【aff】キャベツたっぷり！たこ焼き 等)

1. 概要

近年、天候不順により野菜の価格変動が大きくなっている中で、野菜の生育状況や価格の見通しを情報発信するため、平成23年より、主産地、卸売会社、中間事業者等から聞き取りを行い、その結果を農林水産省ホームページに掲載しています。

今般、令和3年9月の野菜の生育状況及び価格見通しの聞き取り結果を次のとおり公表します。

なお、聞き取りを行った14品目の野菜の生育状況は、東京都中央卸売市場外において流通するものについても、同様の傾向です。

また、これまでの公表資料は、次のURLページで公開しております。

https://www.maff.go.jp/j/seisan/ryutu/yasai_zyukyu/

2. 目的

この見通しは、直近の生育状況及び今後の生育と出荷の見通しから予測される、今後の価格見通しを公表することで、産地の出荷判断と消費者の購買行動の最適化を促し、野菜の供給及び価格の安定を図ることを目的としています。

このため、本見通しにおいて、安値水準で推移することが見込まれる品目については、産地は出荷数量の調整に努めるとともに、消費者は積極的な購入を行う等により消費の拡大に繋がること望まれます。

また、高値水準で推移することが見込まれる品目については、産地は出荷数量の調整に努めるとともに、消費者においては一時的に安値品目の購入に切り替える等の行動に繋がること望まれます。

ます。

野菜産地では、日頃から安定的な生産と供給に努めていますが、天候等の影響により出荷数量や価格が不安定になることがありますので、最適な出荷判断と購買行動へのご理解とご協力をお願いします。

3.現在の生育状況

品目	現在の生育状況
根菜類 (だいこん及びにんじん)	<ul style="list-style-type: none"> ・だいこん、にんじんは、7月の高温・干ばつの影響で、生育が遅延していたが、8月に入り、天候が回復したため、生育は順調。
葉茎菜類 (はくさい、キャベツ等)	<ul style="list-style-type: none"> ・はくさい、ほうれんそう、レタスは、長雨・曇天の影響で、生育が停滞。 ・キャベツは、長雨・曇天の影響も少なく、概ね生育が順調。 ・ねぎは、梅雨明けの高温・干ばつの影響で、生育が遅延傾向であったが、8月に入り降雨があったため、生育は回復傾向。ただし、局地的な大雨により、一部産地では、生育が遅延傾向。
果菜類 (きゅうり、なす等)	<ul style="list-style-type: none"> ・きゅうりは、8月上旬まで天候が順調に推移したため、生育が良好であったが、8月中旬から長雨・曇天の影響で、生育が遅延傾向。 ・なすは、長雨・曇天の影響で、生育が遅延傾向。 ・トマトは、長雨・曇天の影響で、生育が停滞していたが、最近天候が良好で、生育が順調。 ・ピーマンは、平年並み。
土物類 (ばれいしょ、さといも及びたまねぎ)	<ul style="list-style-type: none"> ・ばれいしょ、たまねぎは、7月上中旬以降の干ばつの影響で、玉肥大が進まず、小玉傾向。8月に入り、まとまった降雨があったものの、肥大は進んでいない。 ・さといもは、平年並み。

4.今後の生育、出荷及び価格見通し

品目	主産地 ()書きは令和2年 9月の入荷 シェア	今後の生育及び出荷見通し	価格見通し (平年(直近5年平均)比)	
			9月前半	9月後半
だいこん	北海道(60%) 青森(34%)	主産地において、生育が順調であり、安定した出荷が見込まれるため、9月の出荷数量、価格ともに平年並みで推移する見込み。	平年並み で推移	平年並み で推移

にんじん	北海道(96%)	主産地において、7月以降の高温・干ばつの影響で、生育が遅延傾向であるため、9月前半の出荷数量は平年をやや下回り、価格は平年を上回る見込みであるが、徐々に気温が低下し、適度な降雨もあるため、9月後半の出荷数量、価格ともに平年並みに戻る見込み。	高値水準 で推移	平年並みに戻る
はくさい	長野(93%)	主産地において、長雨・曇天の影響で、生育が停滞しているが、出荷数量の大幅な減少は見込まれず、9月の出荷数量、価格ともに平年並みで推移する見込み。	平年並み で推移	平年並み で推移
キャベツ	群馬(76%) 岩手(13%)	主産地において、長雨・曇天の影響も少なく、概ね生育が順調なため、9月の出荷数量は平年を上回り、価格は平年を下回る見込み。	安値水準 で推移	安値水準 で推移
ほうれん そう	群馬(40%) 栃木(25%) 茨城(14%)	主産地において、梅雨明け以降の高温・干ばつ、8月中旬以降の長雨により、生育が遅延傾向のため、9月前半の出荷数量は平年を下回り、価格は平年を上回る見込み。 今後、天候が良好に推移した場合、生育の回復が見込まれるため、9月後半の出荷数量、価格ともに平年並みに戻る見込み。	高値水準 で推移	平年並みに戻る
ねぎ	青森(21%) 秋田(21%) 北海道(18%)	主産地において、長雨・曇天の影響で、生育が停滞しているが、出荷数量の大幅な減少は見込まれず、9月の出荷数量、価格ともに平年並みで推移する見込み。	平年並み で推移	平年並み で推移
レタス	長野(85%)	主産地において、長雨・曇天の影響で、生育が停滞しているが、出荷数量の大幅な減少は見込まれず、9月の出荷数量、価格ともに平年並みで推移する見込み。	平年並み で推移	平年並み で推移
きゅうり	福島(29%) 群馬(16%) 岩手(13%) 埼玉(10%)	主産地において、8月中旬以降の長雨・曇天の影響で、生育が遅延傾向であるため、9月前半の出荷数量は平年を下回り、価格は平年を上回る見込み。 今後、天候が良好に推移した場合、生育の回復が見込まれるため、9月後半の出荷数量、価格ともに平年並みに戻る見込み。	高値水準 で推移	平年並みに戻る
なす	栃木(31%) 群馬(30%) 茨城(24%)	主産地において、8月中旬以降の長雨・曇天の影響で、生育が遅延傾向であるため、9月前半の出荷数量は平年を下回り、価格は平年を上回る見込み。 今後、天候が良好に推移した場合、生育の回復が見込まれるため、9月後半の出荷数量、価格ともに平年並みに戻る見込み。	高値水準 で推移	平年並みに戻る

トマト	北海道(21%) 福島(15%) 青森(13%) 千葉(13%)	主産地において、8月中旬以降の長雨・曇天の影響で、生育が停滞していたが、最近は天候が良好で、生育が順調であるため、9月の出荷数量、価格ともに平年並みで推移する見込み。	平年並み で推移	平年並み で推移
ピーマン	岩手(40%) 茨城(33%) 福島(11%)	主産地において、生育が順調であり、安定した出荷が見込まれるため、9月の出荷数量、価格ともに平年並みで推移する見込み。	平年並み で推移	平年並み で推移
ばれい しょ	北海道(99%)	主産地において、7月中旬以降の高温・少雨により、小玉傾向であり、8月に入り、まとまった降雨があったものの、肥大が進んでいないため、9月の出荷数量は平年を下回り、価格は平年を上回る見込み。	高値水準 で推移	高値水準 で推移
さといも	千葉(65%) 埼玉(14%)	主産地において、生育が順調であり、安定した出荷が見込まれるため、9月の出荷数量、価格ともに平年並みで推移する見込み。	平年並み で推移	平年並み で推移
たまねぎ	北海道(96%)	主産地において、7月中旬以降の高温・少雨により、小玉傾向であり、8月に入り、まとまった降雨があったものの、肥大が進んでいないが、出荷数量の大幅な減少は見込まれず、9月の出荷数量、価格ともに平年並みで推移する見込み。	平年並み で推移	平年並み で推移

注：「平年並み」とは、平年との比率が80%以上、120%未満であることを示している。

<添付資料>

東京都中央卸売市場における指定野菜の価格の平年比

【お問合せ先】

農産局園芸作物課

担当者：朝倉、福田、関谷、須藤

代表：03-3502-8111（内線4822）

ダイヤルイン：03-3502-5961

(参考)

東京都中央卸売市場における指定野菜の価格の平年比

品目	8月2日 (月)	3日 (火)	4日 (水)	5日 (木)	7日 (土)	10日 (火)	11日 (水)	12日 (木)	13日 (金)	17日 (火)	19日 (木)	20日 (金)	21日 (土)	23日 (月)	24日 (火)	26日 (木)	27日 (金)	28日 (土)
だいこん	87%	85%	76%	78%	86%	88%	75%	82%	88%	95%	97%	99%	106%	107%	107%	93%	87%	79%
にんじん	90%	93%	91%	97%	99%	102%	108%	112%	103%	117%	119%	111%	125%	129%	128%	127%	121%	115%
はくさい	63%	65%	66%	66%	65%	64%	61%	57%	60%	61%	66%	78%	82%	89%	96%	116%	116%	113%
キャベツ	79%	80%	78%	75%	75%	73%	59%	59%	62%	76%	71%	71%	78%	72%	69%	70%	70%	70%
ほうれん そう	93%	92%	88%	89%	90%	92%	80%	86%	89%	96%	103%	106%	113%	116%	126%	125%	116%	111%
ねぎ	79%	77%	76%	76%	84%	84%	72%	75%	84%	110%	104%	94%	108%	95%	97%	95%	90%	97%
レタス	88%	80%	75%	73%	66%	66%	67%	69%	72%	67%	73%	84%	95%	105%	133%	149%	171%	177%
きゅうり	71%	69%	67%	69%	58%	57%	50%	61%	78%	111%	151%	161%	141%	136%	133%	141%	148%	135%
なす	87%	86%	88%	88%	89%	85%	93%	95%	95%	107%	125%	132%	138%	137%	131%	123%	114%	108%
トマト	88%	95%	84%	92%	86%	77%	81%	81%	83%	88%	111%	128%	117%	123%	124%	117%	114%	114%
ピーマン	74%	70%	58%	66%	59%	49%	51%	59%	62%	62%	73%	78%	85%	95%	99%	110%	112%	113%
ばれいしょ	83%	94%	85%	82%	91%	86%	100%	96%	106%	113%	105%	122%	130%	140%	143%	144%	147%	143%
さといも	73%	75%	84%	78%	74%	82%	84%	78%	84%	93%	104%	85%	106%	109%	97%	97%	93%	86%
たまねぎ	91%	92%	92%	95%	90%	89%	92%	92%	91%	92%	88%	87%	91%	95%	97%	99%	96%	95%

資料：大臣官房統計部「青果物卸売市場調査日別調査」をもとに作成（東京都中央卸売市場のうち4市場の価格の平年比）。

注1：平年比とは、日別価格と過去5か年の旬別価格の平均値との比である。

注2：平年比が120%以上となっている日を赤セル、80%未満となっている日を青セルとした。